



発行 宮沖公民館
発行人 原山 祐一
編集人 教 養 部
印刷 備マスダ印刷

区長挨拶 原佳正



早春の候、宮沖区の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年4月に区長を拝命しました、4班3組の原佳正と申します。皆様には日頃から自治会活動にご理解・ご協力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。さて、宮沖区は昭和49年に一戸建て127戸、集合住宅50戸で発足し、昨年度50周年の節目を迎えました。最初の区民になられた方々は、文字どおり一からの地域づくりで大変なご苦労をされたと思

います。そうした皆様のご尽力が現在の宮沖区の基礎となっております。

また、平成9年には現在の公民館の新築という大事業も実施していただきました。

その公民館も、約30年の年月を経て様々な経年劣化が発生しています。こうした状況から、今年度は市の補助金を得て外壁の修繕工事及び2階広間の空調設備工事を実施しました。

外観が新築当時のように美しくなったことに加え、特に空調設備は、近年の酷暑で夏場の利用の際に扇風機で対応していたのが、大変快適になったとの喜びの声を多数いただいております。

また、昭和60年に安茂里駅が開業するまで、唯一の公共交通機関であったアルピコ交通犀北団地線の、宮沖団地及

び宮沖団地西の2カ所のバス停留所の老朽化が著しかったため、屋根及び外壁の塗装工事を実施しました。こちらも景観が改善されて良かったと好評です。

このほか例年の事業として、農業用水の泥上げ、遊園地・緑地の草刈り、集会所の清掃等には、区民の皆様の全面的な協力をいただき、無事実施することができました。あらためて御礼申し上げます。

さて、お住まいの皆様が多く感じておられることと思いますが、宮沖区は日常生活を送る上で大変便利な立地です。比較的静かな住宅地であり、スーパーマーケット、銀行、郵便局、保育園・幼稚園や医療機関も近くにあり、新幹線の始発駅である長野駅までひと駅4分で出られます。また、バス利用も可能です。また、近年大規模地震や集中豪雨が全国各地で発生していますが、安茂里地区18区の中では宮沖区の立地は、国道19号の北側の土砂災害や、犀

川の氾濫の心配が比較的少ない地域です。もちろん油断禁物で、災害への備えは常に心がけておかねばなりません。自治会としても様々な補助制度を活用して、防災物品、避難所用物品の整備を進めて来たところです。

今後とも、お子様からお年寄りまで、住民の皆様が安全・安心で快適な生活を送ることが出来る宮沖区でありますよう役員一同努めてまいります。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

公民館長挨拶 原山祐一



令和7年度公民館長を務めさせていただきました1班3組の原山祐一です。

今まで地区役員の経験がまったくない中での初めての大役に、戸惑う日々でしたが、経験豊富な副館長はじめ、役

員、サポーターの皆さんの多大なるお力添えのおかげで無事一年務めることができました。区民の皆様には公民館活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

スポーツの祭典ではマレットゴルフチームも野球チームも抜群のチームワークで好プレーを見せてくださいました。夏祭りでは、子どもたちが暑さに負けず、元気にお神輿を担いだり、縁日でのゲームを楽しんでいました。今年初めてお呼びしたKENZOさんのキッチンカーや肉のたかのさんには焼き鳥屋台を設置していただき、美味しいグルメを十分に堪能させていただきました。さらには育成会のポウリング大会、クリスマス会、しめ縄づくり、どんど焼きとさまざま

な行事を通じて、区民の皆様が真剣に取り組み、楽しみ、笑顔あふれる姿に触れられ、この上ない幸福感をたくさん味わっていただきました。

地域の人々が子供さんからご年配の方まで分け隔てなく

交流できる場というのとはとても大切だということにあらためて気づかされた二年でした。

宮沖公民館はこれからも皆様と一緒に、楽しい交流の場をより良く築く存在でありたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。ありがとうございました。

宮沖夏祭り

晴天に恵まれた8月3日に、今年も宮沖区恒例の子供みこしと夏祭りが開催されました。

令和5年度までは、2日間にわたり開催していましたが、温暖化による熱中症対策もあり、昨年度より行事を絞り、すべて1日で開催することになりました。

子供みこしも、熱中症対策で昨年度は夕方から始めていましたが、夕方でも気温が高いこと、子供天国の準備時間が充分にとれなかったことなどを踏まえて、今年も午前中で終わるようにしました。

おみこしは午前9時に公民館をスタートしました。子供たちは青い法被を着て、大きな子はみこしを担ぎ、小さな子は紅白の綱を持って太鼓を引っ張りました。途中、2回ほど休憩を入れて公民館の周りを「わっしょい！わっしょい！」と掛け声をあわせて練り歩きました。子供たちのかわいい法被姿や大きな声で練り歩く姿が宮沖区の人たちに見ていただけて、みんなで楽しくできました。



重たいおみこしを担いでくれたパパさん、休憩する駐車場をお借りした皆さん、ご協力くださりありがとうございました。

少子化の状況はありますが、未来を担っていく子どもたちを大切に地域で育てていける

よう、おみこしもできる限り続けていきたいと考えております。

夕方からは育成会が主体となつて、公民館前の市道を歩行者天国にして『子供天国』と題した子供たちの夏祭りが始まりました。育成会役員のお知り合いということから若里で営業されている【KENZO】ケンゾーさんのご協力により、宮沖夏祭りでも初めてキッチンカーを出店しました。子供天国の準備と同じにクレープの焼けるいい匂いとかき氷シロップの甘い香りが出てきて、準備が終わるころには、お店が始まっています。

皆さんの声を伺って、来年度もキッチンカーを呼ぶなど新たな楽しい企画を考えていきたいと思ひます。

市道の歩行者天国ではスーパーボールすくいがあり、公民館2階では例年のわなげや射的がありました。これに加えて今年も、神社などの秋祭りの出店にある【型抜き】という出店もありました。これは、決められた型を釘などで

上手に削れば景品がもらえるというものでした。お金を握りしめた子供たちはどれから遊ぼうか悩みながら、「当たった〜！」「次はこれやる！」などと言いながら、とても和やかな雰囲気楽しく出来ました。育成会のパパやママさんお疲れ様でした。



一方、公園内では恒例の夜店がところ狭しと並び、毎年好評の焼きそば、たこ焼き、から揚げ、フランクフルト、アメリカンドックが並びました。今年度は【肉のたかの】

さんのご協力により、焼き鳥の屋台が歩行者天国に出店しました！熱々の焼き鳥をいただけるということで、行列はずっと絶えることがありませんでした。昨年度の反省から、机とイスを増やしましたが、大盛況ですぐに満席になってしまいました。開店の午後6時を待たずに多くの方に来ていただきました。



お祭りの終盤では、花火大会が行われ、手持ち花火や吹上花火で盛り上がり、最後には恒例の大ビンゴ大会を開催いたしました。今年はお米が高騰する社会現象があったことから、景品にお米を追加させていただきました。終わりに近づくと雷雨が近づき、少し濡れましたが、予定していたことがすべて実施さ

れ、大勢の方にご参加いただき大成功に終わりました。

宮沖区の皆様、各役員の皆様のおかげで無事に夏祭りを終えることができました。ご協力ありがとうございました。来年度も皆さんで盛り上げていきましょう！よろしくお願いたします。
副公民館長・松本智



育成会行事

◆ ボウリング

6月22日、宮沖地区・育成会主催のボウリング大会が開催され、当日は40名の親子の皆さんが参加してくださいました。育成会児童だけでなく、未就学児の弟さん・妹さんの姿もあり、にぎやかで温かい雰

囲気に包まれました。公民館長さんにもご参加いただき、館長さんの華やかな始球式で大会がスタート。見事なストライク!!とはいきませんでした。自然と拍手が起り、会場は一気に盛り上がりを見せました。参加した子どもたちの中には、ボウリングが初めてという子もいましたが、子ども専用レーンの助けも借りてガターを恐れず思いきりボールを投げる姿が印象的で、見守る保護者からは温かい声援が飛び交いました。慣れた子が投げ方を教えてあげる場面も見られ、遊びの中の自然な交流がとても微笑ましく感じられました。

ボウリングを通して、子どもたちの笑顔や成長を感じるとともに、保護者同士の交流の場としても大変有意義な時間となりました。参加してくださった皆さま、公民館長さんをはじめご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
育成会・等々力志織



◆ 宮沖冬まつり

(クリスマス会)

12月7日「宮沖冬まつり」が開催されました。この行事は、育成会主催のクリスマス会と親寿会さんとの交流を兼ねたもので、当日は多くの元気な子どもたちが集まりました。
クリスマスの装飾に彩られ

た会場では、チーム対抗のゲーム大会を実施。「人間知恵の輪」や「ピンポン玉リレー」に、会場は子どもたちの声援と笑い声に包まれました。あまりの熱気に、窓を全開にするほどの大盛り上がりとなりました。また、今年はサンタさんも駆けつけてくれ、子どもたちにプレゼントが手渡される特別なひと時となりました。



親寿会さんとの交流会では、吹き矢としめ縄づくりを体験。伝統的な技を教わりながら、穏やかで充実した時間を過ごしました。育成会・親寿会・公民館役員の皆さまのご協力により、子ども同士の絆だけでなく、世代を超えた貴重な交流の場となりました。心より感謝申し上げます。



また、公民館周囲に設置したイルミネーションも「綺麗です」と多くの方からお声をいただきました。地域の皆さまに喜んでいただける活動ができ、役員一同嬉しく思っております。
育成会・一由あゆみ

どんど焼き

1月11日どんど焼きが宮沖中央公園にて行われました。朝方、小雨まじりの中、育

成会の子どもたち、保護者の皆さんが正月飾りを集めてくんだり、公民館役員中心に区民の方々の協力のもと、午前中には無事準備が整いました。お焚き上げの15時には冬晴れの青々とした空が広がり、心地よい天候で点火式が行われました。

火がつくと勢いよく一気に燃え上がり、集まった人たちから歓声がわき上がり、今年一年の屋内安全、無病息災への祈りがしっかりと天に届くようでした。

みかん、ジュース、御神酒が振る舞われ、どんと焼きの火でお餅やマシユマロを焼きながら、笑顔で語り合う穏やかな時間を皆さがんそれぞれに楽しんでいました。



気がつくとも天気が一変して、鎮火する頃には大粒の雪が降ってきてあたりは白く雪化粧となり、冬の風物詩らしい景色へと様変わりしました。一年の始まりに、とても印象深い一日となりました。公民館長・原山祐一

スポーツの祭典

◆ マレットゴルフ

第51回安茂里スポーツの祭典マレットゴルフ大会が令和7年5月25日に行われました。前夜からの雨で天候が心配でしたが、朝方には雨もやみ、絶好のコンディションとなりました。

この大会独自のルールに苦戦し、なかなか実力を発揮できませんでした。振り返ってみれば、優勝チームに2打差で「あのミスさえしなければ・・・」と悔やまれますが、そこは勝負の世界です。

昔は宮沖もマレット人口が大勢でしたが、今では減少し、

1チーム4人選出するのも四苦八苦です。マレットゴルフは個人競技なので日頃の運動不足解消に始めてみてはいかがでしょうか？行事が少ない中、多くの人達と触れ合い、楽しい一日を過ごす事ができました。マレットゴルフチーム代表・菱田 政則



出場者は千原さん、高野さん、菱田夫妻でした。



◆ 野球

毎年5月に開催される安茂里スポーツの祭典・一般野球の部は、グラウンドコンディション不良のため、10月19日に延期となりました。

その影響で日程調整ができず、不参加となってしまった部員も多く、人数ギリギリの状態です。試合に挑むことになりました。

試合は、前回大会で優勝したためシードとなり、二回戦が初戦でした。相手は一試合目で小市チームに勝利した西河原チーム。メンバーをしっかり揃え、「宮沖に勝って優勝する」という強いオーラを感じました。



宮沖も少人数ではありましたが、しっかりと戦略を立て、

守りの野球に徹しました。しかし、じわじわと点を取られ、結果は12失点。途中チャンスもありましたが、相手チームの好守に阻まれ、1点を取るのがやっとでした。

点差は大きく開き、悔しい結果ではありましたが、試合中はそれほど差があるようには感じませんでした。おそらく最後まで誰一人諦めずにプレーしていたからだと思います。

今回の優勝は西河原チーム。すべての試合で大差をつけての勝利でした。来年度はメンバーも増える予定なので、優勝を目指して挑みます！！

一般野球チーム代表・高野博之

